



# れんげぐみだより

2022. 11

昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。

日中は心地良い天候の中、子どもたちは自分で作ったどんぐりバックを持って楽しく散歩に出掛けています。

どんぐりバックがいっぱいになるまでたくさん秋の自然を詰め込んで「みてみて～」と嬉しそうな表情を見せてくれます。

これから寒くもなってきますが、子どもたちは体を動かすことが大好きです。たくさん散歩へ出て、体を動かし「冬」に負けない体作りをしていきたいと思えます。



どんぐりいっぱい  
みつけた

## ☆ペットボトルのどんぐりバック☆

蓋の開閉をするときに親指、人差し指、中指を使うことで自然と指の動きが滑らかになり扱い方を覚え、スプーンの3点持ちにもスムーズに移行できるように考えました。子どもたちが上手に開閉している姿に驚きました。普段の生活の中でも、何気なく出来ることが次のステップに繋がっていきけるようにしていきたいと思えます。



## おねがい

戸外で思いきり遊ぶことが出来るように子どもたちが「動きやすい服装」での登園をお願いします。  
散歩用ジャンパーを準備して頂き月曜日に帽子が掛かっているフックに掛けてください。週末に持ち帰ります。